

小関拓道君が小学生相撲で全国優勝飾る

第25回全日本小学生相撲優勝大会（12月2日、東京・両国国技館）5年生の部でつがる相撲クラブ（越後谷清彦監督）の小関拓道君（柏小5年）が見事優勝を飾り、12月12日、福島市長に喜びを報告しました。

昨年は4年生以下の部で準優勝の小関君はトーナメントを順調に勝ち進み、決勝は愛媛県の井上太陽君を押し出しで破り、見事頂点に立ちました。小関君は「落ち着いて前に出る自分の相撲が取れた。昨年は悔しい思いをしたので優勝は本当にうれしい」と、越後谷監督も「稽古どおりの相撲内容で、自信に満ちていた」と振り返ると、福島市長は「すごいことを成し遂げた。本当におめでとう」と栄光をたたえました。



福島市長に全国優勝を報告した小関君（右）



写真展を開いた野呂さん（左）と長谷川さん（右）

西海岸に続く太古の地層

11月20日から29日まで松の館で木造写真倶楽部の長谷川良幸さんと野呂勇一さんによる写真展「西浜の露頭」が開催され、来場者は地層が重なり露出する西海岸の岩肌などの写真を興味深く鑑賞していました。

木造越水の海岸は、長谷川さんが子どもの頃遊びに行った思い出の場所で、今回、7月から10月まで計6回撮影を行いました。最後は日本地学教育学会会員の川村真一さんも同行し、およそ325万年前の地層が重なっていることが分かりました。長谷川さんは「つがる市の自然を見直し、ふるさとの自然に誇りを持つきっかけになれば」と話し、学校の理科教材に活用してもらおうと展示した写真データを市内小中学校に寄贈しました。

冬道の安全運転を呼び掛ける

冬の交通安全運動に先駆け、12月5日、つがる地区交通安全協会柏支部（神武美支部長）は、警察署員、市内企業のボランティアらとともに、交通事故防止を呼び掛けました。

この日は、国道101号線沿いの交通量の多い交差点でドライバーに「車間距離をとってスピード控えめでお願いします」とチラシを手渡し、安全運転を呼び掛けました。

同支部は昨年9月下旬に交通死亡事故ゼロ1500日を達成。神支部長は「運転の危険が増す冬季の街頭指導は初めての取り組み。交通死亡事故ゼロ2000日の目標達成に向けて住民の皆さんと一丸となって取り組んでいきたい」と力強く話していました。



ドライバーに安全運転を呼び掛ける



餅つきを楽しむ子どもたち

餅つきで地区の交流深める

12月2日、豊田集会所で豊田、川除、秋桜団地区の合同餅つき大会が行われ、参加した約30人が交流を深めました。

餅つきは、地区で子どもたちが集まって楽しめる機会をつくろうと福士美千義さんらが呼び掛け、昨年からの開催。この日は、蒸したもち米を木のうすに入れ、子どもたちが順番に「よいしょ、よいしょ」の掛け声に合わせてきねを振りました。つき上がった餅はお母さんたちが丸め、あんこやきな粉を付けて皆で味わいました。福士さんは、「子どもの数も減ってきたが、地区合同でやることで、子どもも大人も交流を深めるいい機会。これからも続けていきたい」と話していました。



大盛況!つがる市農産物フェア

市産の農産物や加工品を集めた「つがる市農産物フェア」が11月18日、木造体育センターで開催されました。

会場には、農協、産直施設、女性グループなどの団体が出店し、ナガイモ、ゴボウ、白菜などの新鮮な野菜やリンゴジュース、味噌、豆腐などのさまざまな加工品が販売され、大勢の買い物客が買い求めていました。

また、つがるちゃんとのじゃんけんゲームや豪華賞品が当たる抽選会には長蛇の列ができ、大いに盛り上がりました。昼には、つきたての餅が入ったおしるこや地元産の野菜を使った豚汁がそれぞれ400食振舞われ、地元の秋の味覚に舌鼓を打っていました。



つがるちゃんとのじゃんけんゲームで盛り上がる



完成したレシピ集を福島市長に報告するKOSのメンバー

つがるブランド料理レシピ集を完成

市内の若手女性農業者を中心としたグループ・4HクラブKOS（松橋久美子代表）は、つがるブランド農産物8品目を使った料理のレシピ集を作成し、12月6日、福島市長に報告しました。レシピ集は、つがるブランドをPRしようと会員で試食しながら研究を重ね、約1年半かけて完成させました。ごぼうのみそカレーきんぴら、米粉アイスなど32種類の料理が写真入りで掲載されています。

松橋さんが「手軽に作れ、子ども向けのメニューも取り入れました」と話すと、福島市長は「若い感覚で工夫された料理ばかり」と評価。会では、今年の「暮らしの工夫展」でレシピ集に掲載した料理の試食を行う予定です。

食生活を見直し健康に

11月27日、市役所保健センターで糖尿病予防教室が開催され、市民24人が参加しました。

この日は、市食生活改善推進員が講師を務め、「糖尿病は自覚症状のないまま進行し、さまざまな合併症を引き起こす怖い病気。バランスのとれた食生活が大切」と説明。その後行われた調理実習では、さわらのホイル焼き、根菜の中華風炒め、白菜のピーナツ和えなどを作り、調理と素材の工夫でエネルギーを抑え、ボリューム感のある料理を完成させました。試食した参加者は「調味料は少ないが工夫することで満足感が得られることがわかった。家でもやってみたい」と話していました。



栄養バランスのとれた料理を作る参加者



講師の鬼武さん(右)に習って運動をする参加者

「その場歩き」で運動不足解消を

12月11日、松の館で「運動おためし教室」が開催され、市民14人が参加しました。

この日は、健康運動指導士の鬼武由美子さんを講師に「家でできるその場歩き体操」をテーマに行われ、鬼武さんは「いろいろな運動があるが、歩く動作が一番身近で効果的。背筋を伸ばし、体全体を使って手を振りながらその場で歩きましょう」と説明。参加者は足を大きく引き上げ、股関節や肩の動きを意識しながら音楽に合わせて足踏み運動を続け、心地よい汗を流しました。教室後、参加者は「思ったより汗をかいた。姿勢が良くなった感じ」と感想を話していました。

2月24日(日)は「つがる市長選挙」の投票日です



告示日：平成25年2月17日(日)
名簿縦覧：平成25年2月17日(日) 8時30分～17時
投票日時：平成25年2月24日(日) 7時～18時
住所要件：平成24年11月16日以前に転入の届出をされた方
年齢要件：平成5年2月25日以前の出生者

■期日前投票

投票日当日、外出する予定のある方等は、期日前投票を済ませ、棄権しないようにしましょう。

期間：平成25年2月18日(月)～2月23日(土)

時間：右記参照

場所：右記のどの場所でも投票できます。

市役所	8時30分～20時
森田公民館	8時30分～17時 ただし土日を除く
柏分庁舎	
稲垣公民館	
車力支所	

■不在者投票

既に出稼ぎ等で投票区の区域外に出ている方、県が指定している病院等に入院中の方は不在者投票をご利用ください。

期間：平成25年2月18日(月)～2月23日(土) ※投票用紙の請求は、告示前でもできます。

■郵便等による不在者投票

(1) 身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳に記載されている障害の程度が次に該当する方、または介護保険の被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」と記載されている方は、**身体障害者手帳もしくは戦傷病者手帳または介護保険被保険者証および印鑑**をご持参のうえ申請し、自宅で投票することができます。

	身体障害者手帳	戦傷病者手帳
両下肢・体幹の障害・移動機能の障害	1級もしくは2級	特別項症～第2項症
内臓機能の障害(心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害)	1級もしくは3級	特別項症～第3項症
免疫障害	1級～3級	—

※上記以外の記載内容でも「県知事の証明」により投票できる場合がありますのでお問い合わせください。

(2) (1) に該当する選挙人で、自ら投票の記載をすることができない方は、届出により代理記載ができます。(代理記載制度)

※投票用紙の請求は、選挙の期日前4日(2月20日)までです。

【問い合わせ先】 つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

「期限付き臨時職員」を募集します

事務内容	一般事務
勤務場所	つがる市選挙管理委員会(つがる市役所3階)
勤務日	月曜日～金曜日(原則)
	ただし、土・日曜日の勤務日も有り
勤務時間	8:30～17:15(時間外勤務日も有り)
休憩時間	12:00～13:00
雇用期間	平成25年1月28日(月)～平成25年2月28日(木)
賃金	時給 700円
採用予定者	2人
応募要件	パソコンによるエクセル・ワードの事務ができること

●応募方法 履歴書(市販の用紙を使用・写真添付)をつがる市選挙管理委員会へ提出してください。

●受付期間 1月15日(火)～1月21日(月)
郵送の場合は1月21日(月)必着

●採用方法 面接等により決定
〔面接日：1月23日(水)〕

【提出・問い合わせ先】 〒038-3192 つがる市木造若緑61-1 つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

市営住宅〈空家〉入居者募集

■公営住宅

団地名	住戸番号	所在地	建築年度	構造	浴室	浴槽	給器	油タンク	アンテナ	汚水処理	家賃月額(円)
つきみの地	12号	森田町森田月見野300-2	H13	木造平屋建 2LDK	○	○	×	×	×	浄化槽	21,500~32,000
第2月見野丘地	17号	森田町森田駒ヶ淵30-19	H7	木造平屋建 2LDK	○	○	×	×	×	浄化槽	18,700~27,900
	24号	森田町森田駒ヶ淵30-19	H8	木造平屋建 2LDK	○	○	×	×	×	浄化槽	17,800~26,500
かしわ団地	73号	柏桑野木田幾世24-4	H16	木造平屋建 2LDK	○	○	○	○	○	農集排	24,400~36,400

■高齢者用住宅〔60歳以上の単身者向け(夫婦可)〕

団地名	住戸番号	所在地	建築年度	構造	浴室	浴槽	給器	油タンク	アンテナ	汚水処理	家賃月額(円)
ことぶき団地(オール電化)	8号	柏桑野木田若宮185	H13	木造平屋建 9連戸1LDK	○	○	○	-	○	農集排	13,300~19,800

■地域優良賃貸住宅

団地名	住戸番号	所在地	建築年度	構造	浴室	浴槽	給器	油タンク	アンテナ	汚水処理	家賃月額(円)
かしわ団地	32号	柏桑野木田幾世35-17	H20	木造平屋建 2LDK	○	○	○	○	○	農集排	45,000~55,000

募集期間	1月15日(火)～1月24日(休) ※入居可能予定日は2月下旬頃となります。
入居者資格	①世帯の収入が政令で定める収入基準であること。 〔政令で定める所得：月額158,000円以下(地域優良賃貸住宅は158,001円～487,000円)〕 ②現に住宅に困窮していることが明らかな人であること。 ③税を滞納していないこと。 ④入居希望者または同居しようとする親族が暴力団員でないこと。
必要書類	①入居希望申請書(市役所建築住宅課にあります) ②平成24年度所得証明書(入居者、同居者) ③全税目に未納がないことの証明書(用紙は市役所建築住宅課にあります) ④入居(同居)予定者が現在居住している世帯全員の住民票 ⑤入居希望者または同居予定者で障害者手帳の交付を受けている方はその写し ⑥印鑑 ※申込者により、その他の添付書類が必要となる場合があります。
選考方法	応募書類を審査のうえ、2月中旬に選考予定。
その他	・選考された方は、敷金家賃3カ月分、連帯保証人2人が必要になります。 ・募集期間中に空家が発生した場合は、市ホームページに追加します。

【申し込み・問い合わせ先】 建築住宅課 電話42-2111(内線383・386)

支所の戸籍事務が変わります ===== 平成25年4月1日から戸籍の届出は市役所本庁で

現在、戸籍の届出(死亡届、出生届、婚姻届、離婚届等)は、車力支所と稲垣支所でも受付していますが、平成25年4月1日からは市役所本庁で一括して取り扱うこととなります。

支所では抄本・謄本などの証明発行業務のみ、これまでどおり行います。

市役所本庁では時間外および祝休日に関係なく、毎日受付します。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 市民課 電話42-2111(内線263・268)